

愛知県立大学 情報科学部/情報科学共同研究所 小栗宏次 教授/所長



愛知県立大学 情報科学部/情報科学共同研究所 小栗宏次 教授/所長

専門分野

- 生体医工学
- 知的情報処理

キーワード

- バイタルデータ解析
- · 状熊推定/ 状熊予測
- IoT
- · Connected Car

スマートフォンの普及やセンサの小型・高性能化が 進む事で、様々なモノがインターネットに接続され、 相互に制御する仕組みとしての IoT(Internet of Things)が 注目されています。その上で Connected Car と呼ばれる 最近の自動車技術は、その安全性を高めたり、効率的 な運転を支援するため、様々なデータを収集・分析し て利用者に提供するとともに、ユーザの生活環境全般 にわたりサービスを展開しはじめています。このよう な中で小栗研究室では、Human Centric なモビリティの 実現を目指し、バイタルデータ解析による状態推定技 術の開発を進めています。

■ドライブシミュレータを用いたヒトやモビリティの状態推定 /状態予測に関する研究

実車筐体+4K×3 面のドライブシミュレータと、種々の生体信号(心電図、筋電図、脳波、脳血流、呼吸、視線計測、荷重等)解析により、ドライバの眠気、疲労、漫然等の状態を検知、推定、予測する手法についての研究を進めています。また、自動運転のLevel3 における TOR(Take Over Request)のタイミングがドライバに与える影響など、自動運転による種々の環境変化によるドライバへの影響について研究しています。さらに運転中のみならず日常生活における生体情報(Life Log)の解析と組み合わせ、より安全で快適なモビリティライフを創造するサービスの構築に向けた研究を進めています。

■各種プロジェクトへの参画

文部科学省+JST の革新的イノベーション創出プログラム(名古屋 COI STREAM)「人がつながる"移動"イノベーション拠点」や、知の拠点あいち重点研究プ

ロジェクトⅡ「交通事故低減のための安心安全管理技術の開発」など、種々のプロジェクトへの参画を通じて、ヒトやモビリティの状態推定/状態予測の研究成果を応用・発展させることにチャレンジしています。





TEL:0561-76-8790 E-mail: oguri@ist.aichi-pu.ac.jp